



中田中だより

令和5年 10 月号

横浜市泉区中田北2丁目20番1号 電話803-3771 FAX805-4698

(10月17日発行)

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/nakada/>

横浜市立中田中学校

校長 赤堀 貴

創立

50

周年



体育大会～50周年式典～文化発表会

学校長 赤堀 貴

二度の延期を乗り越えて、10月3日(火)にやり残した体育大会の競技と演技発表会を終えることができました。急な変更で、準備や片付けも予定外のことが重なりましたが、みなさんがてきぱき気持ちよく動いてくれました。その姿は大変ありがたく、また頼もしく感じました。10月は体育大会、50周年式典、文化発表会と大きなイベントが3つ入ることとなりました。授業中心の学校生活を継続しながら、それぞれの行事も中学校生活の思い出に残るような、素敵な行事にしていきたいと思います。

後期へ ～1年の半分が終わりました～

10月6日は前期終了式でした。9日から後期に入りました。「前期学習の記録」を見て、これまでの学習を振り返り、後期の学習に向けて目標や計画を確認する機会としましょう。よかったことは継続し、反省すべき点は改善できるようにしましょう。大切なことは人と比べることではなく、自分の中で、自分なりに頑張ることです。

後期に、もっと頑張りたい、何かいい方法はないかと思っている人へ、「デジタル・デトックス(Digital detox)」の話をしました。スマートフォンやPCなどの電子機器に触らない時間を一定時間設けることで、ストレス軽減をはかる取り組みのことです。「デジタル・デトックス」で自分のバランスを整え、学習も日常生活も充実させていきましょう。



聴き上手

あるクラスの学級通信に、「クラスの2か条」が載っていました。第1条は「話している人へしっかり反応すること」。これは、大変素晴らしいことだと思います。

仕事で研修会や会議などに参加することが多くありますが、ふと自分は聴き上手ではないなと思ったことがありました。一緒に参加していた小学校の女性校長が、発表者の話を聴きながら頷いていたり、切りのいいところで相槌を打ったり、質問や自分の考えを的確に発言していました。その会は、スムーズに流れ、内容もよく理解でき、発表者も参加者も満足感ある会となりました。もちろん、発表者が良かったことも大きかったのですが、聴き手次第で雰囲気は変わるものだな、自分もこうあるべきだなと思いました。

「そんなこと分かってるよ」「また同じような話だろう」と思い、話し手を敬うことなく聴いていたことが多々あったかなと反省しています。発言者が話している途中、遮って発言をしてしまったり、否定的な意見ばかり述べてしまうのは最も避けるべきことです。



全校朝会や式などで生徒の皆さんにお話しするとき、顔を上げて聴いてくれたり、頷いたり、時には笑ってくれれば、とても嬉しく、話しやすくなるものです。自分が生徒だったときのことを考え、校長の話は生徒が興味を引くような話にし、できるだけ短くすることを心掛けています。ただ、50周年式典は重要な式ですので、少し長めのスピーチになるかもしれません。ご協力ください。授業をはじめ、いろんな場で聴き上手になれるといいですね。また、自分が発表者となる機会には、聴き手のことを考えて話せるといいですね。

【体育大会・演技発表会】



力強い選手宣誓



素敵な演奏でした



力をあわせて1・2



笑顔で演技発表



息の合ったバトンパス



燃える部活動リレー



協力・団結



しらかし杯の授与

【50周年記念式典にむけて】

10月21日（土）に行われる「創立50周年記念式典」に向けて、各委員会でイベントが進んでいます。一部ですが紹介いたします。



新聞委員会
中田中学校の歴史が分かる新聞を作成しました。



美化委員会
正門前の花壇を『中田50』にデザインしました。



保健委員会
50周年キャラクター「なかぺん」を使った手洗い励行ステッカーを作りました。



【お知らせ】

- 保健室横に「ウォータースタンド」を設置しました。みんなが気持ちよく利用できるように心掛けましょう。
- 給食、お弁当を忘れてしまった生徒にレトルトの御飯を提供していますが、価格が、160円に変更になります。

図書委員会
図書室前に「50周年コーナー」を作りました。誕生50年の本やクイズもあります。

